

▽▲ 第8回「日本でいちばん大切にしたい会社」大賞 ▲▽

株式会社吉村、中小企業基盤整備機構理事長賞

「人を大切にする経営学会」（坂本光司会長＝法政大学大学院教授）ならびに「日本でいちばん大切にしたい会社」大賞実行委員会（清成忠男実行委員長＝元法政大学総長）主催による、第8回『日本でいちばん大切にしたい会社』大賞が決定し、株式会社吉村（東京都品川区＝橋本久美子代表取締役）が“中小企業基盤整備機構理事長賞”を受賞した。

当事業は、人の幸せを実現する行動を継続して実践している企業を対象に、その取組が特に優良且つ他の企業の範となることを目的に、平成22年度から実施されている。今回は全国から108件の応募のうち、厳正な審査を経て15団体の受賞が決定した。

表彰式は、3月16日、法政大学市ヶ谷キャンパス（外濠校舎6F・さったホール）にて執り行われた。今回の受賞に対し、橋本社長は「私個人の力ではなく、価値観も性格も違う社員が経営理念を目指し、心と知恵を合わせてくれたお陰だと感謝しています。受賞を大きな誇りに、一人ひとりの紡ぐ吉村という会社での人生がもっと幸せなものであるように取り組んでいきます」と喜びを語った。

同社の主たる受賞理由は、以下の通り。

- I 小ロットの日本茶ラミネート茶袋に特化するとともに、茶業者と一体となって、日本茶の魅力を海外や若者に訴求している経営姿勢
- II 社長は「社長」という仕事を行う社員と評価・位置付け、社長はもとより、全社員の「さん付け」の実践
- III とりわけ子育て中の女性社員への配慮が厚く、結果として12年以上、出産退職ゼロ
- IV 全社員の誕生日には、図書カードと社長からの手書きのメッセージカードをプレゼント
- V 障がい者雇用に熱心に取り組んでおり、現在の雇用率は4.0%と高い

